



明治の森箕面国立公園は指定50周年を迎えました

季刊 箕面ビジターセンターだより NPO法人みのお山麓保全委員会・大阪府 発行

## 箕面の森の夏



気象庁の観測によると、昨年(2016年)の大阪市の中(中央区)で、気温30℃を越えた日は107日だったそうです。1年のうち30℃を越える日が3ヶ月半もあるんですね。ビジターセンターでも最高気温と最低気温を測定していますが、昨年は30℃以上を記録する日はありませんでした。涼しい森の中で、爽やかな夏を過ごしにきてください。

## 盛夏を彩る花々

ビジターセンターの山野草園では、夏の間も入れかわりながら、さまざまな花が咲きます。濃いピンクやオレンジの鮮やかなものから、かわいらしい小さな花が穂のようになって咲くものなど、個性豊かな花々が見られます。人気のオオキツネノカミソリは7月下旬ごろが見ごろです。



ホタルブクロ



オオキツネノカミソリ



キンミズヒキ



ゲンノショウコ



ヤブラン



カリガネソウ



オカトラノオ



## 夏を謳歌する生きものたち

樹液は多くの昆虫たちにとって必要な食べ物です。セミのように、樹皮に口吻を突き刺すことのできる種類を除いて、樹液が染み出す場所は重要な餌場です。場所や時間帯によってはやってくる生き物たちも異なりますが、樹液に集まるたくさんの種類の昆虫たちを観察することができます。



ミヤマクワガタとカナブン



スズメバチとスミナガシ



### 「タマムシ色」の秘密

ビジターセンターでは、真夏の太陽を受けて輝くタマムシに出会うことがあります。タマムシの翅は見る角度により、黄緑から深い緑、赤みを帯びた茶色やゴールドなど、言葉では表現しきれない、多様な色に変化します。これは構造色といって羽の表面の凹凸が光を反射しているためです。ちょうどCDの溝(裏面)が様々な色に見えるのと同じです。この美しく不思議な色の翅は、装飾品などに使われてきました。

←ヤマトタマムシ

枯れた木のくぼみに産卵しているところ

## フクロウの仲間

箕面の森では、フクロウやアオバズクが子育てをします。フクロウは一年中、箕面に生息していますが、子育ては早春です。アオバズクは青葉の季節、初夏に飛来し、子育てを始めます。7月下旬ごろになると巣から出はじめたアオバズクの幼鳥が姿を見せてくれます。



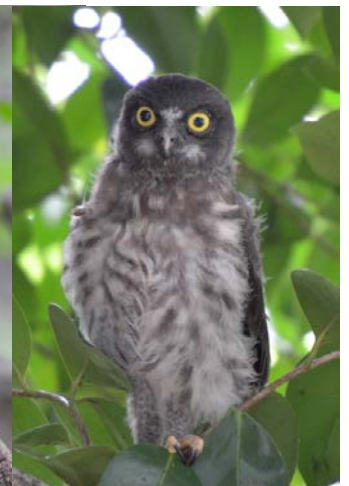
フクロウ



幼鳥



アオバズク



幼鳥



## 川の中の昆虫たち

ビジターセンターのすぐ横を箕面川が流れています。川沿いは、少しひんやりした空気と水が流れる音がとても涼しく感じます。川辺からはオオサンショウウオやカワムツ(魚)などを観察できることもあります。その他にも、水の中には小さな昆虫たちが生息しています。アメンボの仲間のように水面を利用するもの、カワゲラやトビケラ、カゲロウ、トンボのように幼虫期を水中で過ごすもの、ゲンゴロウの仲間のように生活史のほとんどを水中で過ごすものなどさまざまです。



上:トビケラ 下:コオニヤンマ

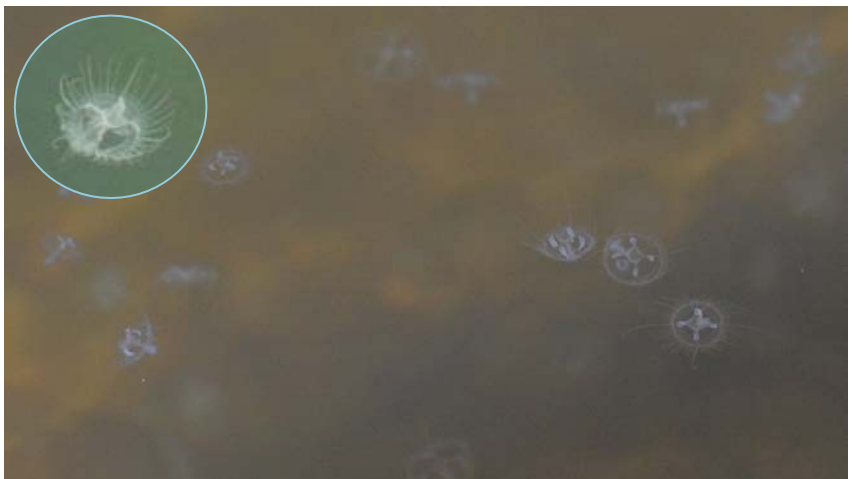
上:シマアメンボ 下:カワゲラ

☆ビジターセンターでは「川の中の生きものを観察しよう!」の観察会を開催します。詳細は裏面をご覧ください。

## 淡水にすむ不思議なクラゲ

クラゲといえば海にいるイメージですが、オヶ原池では、淡水に生息するクラゲの仲間を観察することができます。マミズクラゲという小さなクラゲで、傘の大きさは2cm程度です。梅雨明けごろから秋の初めにかけて見ることができ、多いときには水面いっぱい広がっています。

生態はまだ謎に包まれています。たとえば1つの池にすむクラゲの性別はオスばかり、メスばかりだそうです。毎年どのようにたくさんのクラゲが生まれるのか調査が始まっています。



アリゾゴクの不思議発見

ビジターセンター展示室周辺のアリゾゴクの巣を探してアリゾゴクの不思議を観察しよう！

7月2日(日) <<家族・一般向け>>



午後12:30～15:00ごろ  
 ☆少雨決行(警報発表時は中止)  
 ☆箕面ビジターセンター集合  
 ☆参加費:100円 子ども無料  
 ☆申込:15名(事前予約が必要)  
 ☆協力:箕面VC自然解説友の会

毎月 第2日曜は「自然工作」の日！

箕面ビジターセンター講義室で、小さな木の実などの自然素材を使って、工作を楽しみましょう！

7月9日(日)、8月13日(日)、9月10日(日) <<家族向け>>



午後12:30～15:00ごろ  
 ☆雨天決行(警報発表時は中止)  
 ☆箕面ビジターセンター集合  
 ☆参加費:1作品につき100円  
 ☆申込:当日受付、先着30名  
 ☆協力:一休さんの自然工作教室

箕面川ダム周遊 自然観察ツアー

箕面川ダムの周りをゆっくり歩きながら、野鳥のさえずりを聞き比べたり、夏の植物を楽しく観察しよう！

7月16日(日)、9月17日(日) <<一般向け>>



午後12:30～15:00ごろ  
 ☆少雨決行(警報発表時は中止)  
 ☆箕面ビジターセンター集合  
 ☆参加費:100円 子ども無料  
 ☆申込:当日受付、先着15名  
 ☆協力:箕面VC自然解説友の会

箕面のキノコを探そう！

ビジターセンター近くの自然研究路を歩いて、キノコを探します。見つけたキノコは講義室で観察しましょう。

7月23日(日) <<家族・一般向け>>



午後12:30～15:00ごろ  
 ☆少雨決行(警報発表時は中止)  
 ☆箕面ビジターセンター集合  
 ☆参加費:100円 子ども無料  
 ☆申込:当日受付、先着30名  
 ☆協力:阪神キノコ研究会

川の中の生き物観察

ビジターセンター近くの川に入って、川の中にある小さな生きもの(水生昆虫など)を観察しよう。

8月11日(祝)、8月27日(日) <<家族向け>>



午後12:30～15:00ごろ  
 ☆雨天中止  
 ☆箕面ビジターセンター集合  
 ☆参加費:100円 子ども無料  
 ☆申込:30名(事前予約が必要)  
 ☆持ち物:長靴など

夏休み工作教室

夏休みの思い出づくりができる1日に。豊富な材料を使って、自由に工作をしましょう！

8月20日(日) <<家族向け>>



午後12:30～15:00ごろ  
 ☆雨天決行(警報発表時は中止)  
 ☆箕面ビジターセンター集合  
 ☆参加費:1作品につき100円  
 ☆申込:当日受付、先着30名  
 ☆協力:一休さんの自然工作教室

箕面ビジターセンター(政の茶屋園地) 住所:〒562-0001 箕面市箕面1576 Tel/Fax:072(723)0649

時間:10時から16時迄(4月から11月の土日祝は9時30分から17時迄)

休館日:火曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始(12月29日～1月4日)

※施設や駐車場は利用できませんが、入園は可能

【電車ご利用の方】\*時刻表は変更の可能性がありますのでご確認ください。

- (1) 阪急箕面線「箕面駅」下車、箕面大滝を經由して徒歩約90分
- (2) 阪急バス「千里中央駅」乗車、「勝尾寺」下車徒歩約30～40分

「千里中央④停留所」発車予定時刻

(粟生団地経由、勝尾寺、北摂霊園方面行) \*午前の時刻を表示

平日 9:10、11:15 土・日祝日 9:00、9:55、10:55

「勝尾寺停留所」発車予定時刻 (千里中央方面行) \*午後の時刻を表示

平日 13:28、16:31 土・日祝日 12:31、13:38、14:26、15:23、16:48

- (3) 阪急バス「箕面駅」乗車、「勝尾寺」下車徒歩約30～40分

土・日祝日のみ運行、<但し、11月中と年始(1月1日～3日)は運休>

「箕面③停留所」発車予定時刻 8:30、10:05 \*午前の時刻を表示

「勝尾寺停留所」発車予定時刻 13:25、15:45、18:00 \*午後の時刻を表示

【マイカーご利用の方】新御堂筋国道423号を北上、白鳥交差点を左折、箕面浄水場を右折、府道豊中亀岡線を北上(約5km)

編集後記:暑い日こそビジターセンターにお出かけください。温度計はもちろん、体感でも街中と比べて涼しいのがわかるはず。ビジターセンター周辺には店舗や自動販売機がありませんので、水分補給できるものを忘れずにお持ちください。

NPO法人みのお山麓保全委員会 Tel/Fax:072(724)3615 HP: <http://yama-nami.net/> (検索/山なみネット)



Meiji-no-mori Minoh Quasi-National Park



大阪府北部農と緑の総合事務所  
 〒567-0034 茨木市中穂積一丁目3番43号(大阪府三島府民センタービル内)  
 TEL 072(627)1121(代表) / ファックス 072(623)4321  
 ホームページ <http://www.pref.osaka.jp/hokubunm/youkoso/index.html>